

## 定年退職前の準備

会社が行なう手続き

自分でしなければならない手続き

年金保険料・給付

健康保険

知ってるようで知らない

# 定年退職前の準備

失業時の給付

税金納付・還付

社会保険（健康保険と厚生年金保険）と雇用保険に加入している 60 歳以上の場合は、定年退職などで職場を離れて就職をしないことを選択すると、次のものはご自身で手続きをしなくてはなりません。

手 続 き	窓 口
(1) 健康保険への加入とその保険料の納付	社会保険事務所、健康保険組合または市町村
(2) 雇用保険への失業給付の申込み	公共職業安定所
(3) 年金給付の請求	社会保険事務所（および厚生年金基金）
(4) 遅れて請求がくる住民税の納付	市町村
(5) 払いすぎた所得税の還付請求(確定申告)	税務署

### 健康保険の選択

医療機関での療養費用の自己負担額を 3 割以内で済ませるためには、退職後も何らかの健康保険に加入している必要があります。今現在、社会保険の健康保険に加入している人の主な選択肢は次の 3 つです。

- (1) 現在の健康保険の任意継続
- (2) 市町村の国民健康保険（市町村国保）への切替え
- (3) 家族・親族の扶養

なお、医師会や建設業界などは独自の国民健康保険を設立されていますが、このような職業別の国民健康保険には任意継続という制度が一般的にはありません（詳細は設立団体にお問合せください）。

（ウラ面へつづく）

## カルトクイズ 年 & 金

問 題 で す。( 解 答 ・ 解 説 は ウ ラ 面 )

老齢基礎年金（国民年金）を 65 歳から受給できることが確定している人が、厚生年金の保険料を通算で **ア** ヶ月以上納めている場合は、昭和 **イ** 年 4 月 1 日以前に生まれた男性または昭和 **ウ** 年 4 月 1 日以前に生まれた女性であれば、**エ** 歳から老齢厚生年金が受給できる。それ以降に生まれた人は、生年月日により受給開始年齢が段階的に 65 歳まで引き上げられる。

この 65 歳未満で支給される老齢厚生年金を「特別支給の老齢厚生年金」と呼び、前倒しで受給する老齢基礎年金の繰上げとは別物である。

なお、**エ** 歳に特別支給の老齢厚生年金を受給できる権利が発生する人には、その誕生日の **オ** ヶ月前に裁定請求書が届くので、必要事項を記入し、年金手帳、本人と配偶者の戸籍抄本、配偶者の所得を証明する書類等を添付して、住所を管轄する社会保険事務所へ提出すること。

## ご存知ですか？ こんな制度

雇用保険 失業等給付の傷病手当

基本手当（いわゆる失業手当）の支給申請（求職の申込み）を終えた後で、引き続き 15 日以上にわたり傷病のために就職活動ができなくなった場合には、傷病の認定を受けることにより基本手当に替わって傷病手当が支給されます。支給金額は基本手当と同額です。

基本手当には原則 1 年間の受給期間があり、引き続き 30 日以上にわたり傷病や妊娠・出産のために就職活動ができない場合には、申し出により、その受給期間が最長で 4 年間に延長されます。しかし、収入がなくなれば生活が難しくなります。就職活動ができない理由が傷病である場合は、申請により、受給期間の延長を傷病手当に切り替えることが可能です。この場合は、受給期間の延長が当初からなかったものとみなされて、傷病手当が支給されます。

傷病の認定を受けるためには、医師の診断内容が記述されている傷病手当支給申請書に受給資格者証を添えて職安に提出します。

(1) 健康保険の任意継続

退職日の時点で、健康保険に2ヶ月以上加入していた場合は、退職後の2年間を限度に従前の健康保険に加入できます。退職日の翌日から20日以内に自宅住所を管轄する社会保険事務所または会社が加入している健康保険組合に自ら申請してください。保険料は、退職時の標準報酬月額（給与）と、その健康保険の団体の加入者全員の標準報酬月額の平均との低いほうの額を基に算出され、当月分を当月10日までに本人が全額負担で納付します（会社が半額を負担する義務および納付義務はない）。扶養の範囲や療養費の自己負担額は変わりませんが、この4月から傷病手当金と出産手当金の給付制度がなくなります。

(2) 市町村国保

退職日の翌日から起算して14日以内に、健康保険被保険者資格喪失証明書または退職が証明できる書類を添えて、自宅住所の市町村の役所・役場で加入手続きを行います。保険料は、世帯主および加入者それぞれの前年の所得を基に算出され、世帯主が納付義務を有します。

(3) 家族・親族の扶養

家族・親族が市町村国保とは別の健康保険に加入している場合は、自身の年金を含む当年の予定収入（年間180万円未満）や家族・親族との血縁関係によってはその者の扶養となれます。ただし、退職後に雇用保険の基本手当等を受給し、その1日分の受給額が5,000円以上となる場合は、これを受給している期間においては扶養にはなれません。

基本手当と年金の選択

定年退職した場合は、一般的には老齢厚生年金を受給できる権利がありますが、雇用保険の基本手当（いわゆる失業手当）と65歳未満の老齢厚生年金は同じ時期に両方をもらうことはできず、どちらかを選択することになります。基本手当の日額は退職直前の6ヶ月の給与を基に計算され、その給付日数は大雑把に言うと雇用保険に何年加入したかに依存します。しかし、基本手当を受給できる期間は退職した日の翌日から原則として1年間なので、その1年間の月々の年金額と基本手当の月の合計額とで、年金を選ぶか基本手当を選ぶかを選択することになります。ただし、老齢厚生年金は課税対象ですが、基本手当は非課税です。

以上のことから、退職前に次のものをあらかじめ調べておく必要があります。

調べるもの	理由
(1) 任意継続の健康保険の保険料	加入する健康保険の選択
(2) 市町村国保の保険料	加入する健康保険の選択
(3) 年金給付の月額	健康保険の扶養になれるか、失業給付と年金給付の選択
(4) 基本手当の額	健康保険の扶養になれるか、失業給付と年金給付の選択

個人情報保護のこともあり、これらの問合せはご自身がご自身からの委任状を持っている者に限られます。

注意事項

市町村国保を選択した場合は、扶養対象の配偶者（被扶養配偶者）は誰かの扶養になれなければ、二人とも国民健康保険への加入手続きが必要です。そして、職場で厚生年金に加入していた場合は、60歳未満の被扶養配偶者は国民年金の保険料を納める必要がなかったのですが、退職により厚生年金から外れると、60歳未満の被扶養配偶者は国民年金の保険料を納める必要があります。

制度の内容や手続きの詳細については、西川事務所 までお問合せください。

# Computer Virus 対策室

ファイルが添付されているメールを Outlook Express で表示すると感染するウイルスがあります。このようなメールは表示せずに削除すれば感染は防げます。しかし、Outlook Express の初期設定は、受信したメールをクリック（選択）しただけで自動的に表示（プレビュー）するようになっていて、ここを狙ったウイルスがこのタイプのもので、プレビュー機能を停止するには、「表示」メニューの「レイアウト」で表示される画面で「プレビューウィンドウを表示する」のチェックを外し、「OK」をクリックします。



.com Master 2004 (インターネット検定)取得

社会保険労務士 西川 浩二

〒716-0033 岡山県高梁市南町 183  
TEL 0866-22-7568 FAX 0866-22-2565  
URL http://stop-click.com/  
e-Mail nishikawa@ston-click.com

# カルトクイズ 年 & 金

解 答 ・ 解 説（ご意見・ご質問を承ります）

ア:12、イ:28、ウ:33、エ:60、オ:3  
イ・ウ:他の支給開始年齢は下表のとおりです。

S.28.4.2 ~ S30.4.1 の男性	61 歳
S.33.4.2 ~ S35.4.1 の女性	
S.30.4.2 ~ S32.4.1 の男性	62 歳
S.35.4.2 ~ S37.4.1 の女性	
S.32.4.2 ~ S34.4.1 の男性	63 歳
S.37.4.2 ~ S39.4.1 の女性	
S.34.4.2 ~ S36.4.1 の男性	64 歳
S.39.4.2 ~ S41.4.1 の女性	
S.36.4.2 ~ の男性	65 歳
S.41.4.2 ~ の女性	

ただし、国民年金保険料の未納等により、出題および上表の年齢から特別支給の老齢厚生年金を受給できない場合は、その受給権を得た後に裁定請求が可能です。